

創造は、 踏み越えた失敗の数だけ 広がるモノ

機械システムコース 講師

土谷 圭央

キーワードは人間拡張、計測工学

苫小牧工業高等専門学校(北海道)の准教授を経て、2024年4月から香川大学の教員を務めています。「人に関わる」研究を軸に、人の負担に着目し、バイオメカニクス、計測工学、ロボティクス等さまざまな工学分野の知識を用いた研究を進めています。最近注力しているのは、動作計測による主観(自分判断)感覚の定量的(数値化)評価になります。例えば、同じ作業を行っても「疲れ」は人によって違い、大変疲れた、まあまあ疲れた等個々の感覚的な表現になります。このような感覚を、動きや身体特徴から計測・推定する技術、更にはそれらを補助するシステムの開発を行っています。



石田大貴さん(大学院創発科学研究科博士前期課程1年生)

研究テーマ: 人体計測に基づいた動作解析

高専時代にお世話になっていたこともあり、大学院でも土谷先生のもとで研究を続けています。ゼミの雰囲気はとても良く感じます。また、サークルの人たちがよく来ることもあり和気藹々としています。

先生はいろんな話をしてくれますし、ノリが良くとても面白い先生だなという印象です。先生の口癖としては「バグってる」。また「荒唐無稽なアイデアでも、とりあえず出す」という言葉が印象に残っています。

香川大学創造工学部 競技ロボット研究会 (香創研)



2024年10月に高専出身の土谷先生のもとに高専からの編入生が集まって発足した競技ロボコンのチームです。学生自らが地元企業へと赴き、活動内容と理念を説明します。協賛をいただいたスポンサー費用で運営を行い、2024年度は結成から半年でCoRE(Championship of Robotics Engineers)という大会に出場し、競技準優勝という成績を収めました。2025年度も参加予定です。

土田唯人さん(キャプテン・創造工学部4年生)

研究室HPはこちら ▶



続きはwebで